NO13

学校通信 みわ道 Plus

令和6年1月19日 筑前町立三輪小学校 校 長 荒木 賢治

新しい年を迎えましたが、地震や事故、火災など大きな災害が起こる年明けとなってしまいました。特に地震の被害の状況をみるといろいろと胸が痛くなることも多いものです。一日も早い復興を願うばかりです。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災されました多くの方々にお見舞い申し上げます。

さて、学校での3 学期は、たくさんの学習のまとめの時期と次の学年の準備の期間でもあります。自分自身のどんなところが伸びてきているのか振り返りもしっかりできるようになりましょう。

★1/17 地震避難訓練

この日の訓練は、子どもたちが真剣に安全に避難できることを第一の目的にしながらも、避難経路を教師が判断したり、想定外の事態がおこったり(児童が逃げ遅れてしまう…)など、私たち教師がその時のどう対応していくか…も訓練の目的の一つです。また今回は今月一日に起こった能登半島地震の現状も意識しながらの訓練にもなり、いつになく真剣な態度、緊張感もありました。起こってはならない災害ですが、やはり日頃の訓練が緊急な場面において冷静に対応していくための大きな力になることをしっかり認識しなければなりません。



真剣な態度はとてもいい…

★1/17 6年生 英語検定テスト

外国語科での学習内容の到達度を把握し、中学校の橋渡しの目的で実施しています。リスニング、リーディングそれぞれ 20 間をマークシート方式で行いました。筑前町も外国語科の授業には力を入れています。こういった学習や検定が小、中学校で連続していきながら、将来的に"使える英語"を身につけていくのでしょう。



リスニングに挑む

学校からのお願い…

2学期保護者アンケートの中に「このごろ髪を染める子が…」といった内容の ものが数件ありました。ご指摘の通り「三輪っこのやくそく」の中にも

「髪は染めたり、パーマをしたり、そり込みを入れたりしません。」

という項目があり確認してきている内容ではありました。しかしその項目の対象 となる児童がやや増えてきていることが懸念されます。

学校としては、子どもたちの個性は「多様性」という観点から大切にしながらも、同じ条件で力を合わせて活動していくような「集団として共同性」も重要視しています。決まりに違反するから罰則という考え方ではありませんが「集団としての共同性」の観点から守ってほしい内容です。

保護者の皆様には上記のことをご理解の上、ご協力していただきますようにお 願いいたします。